

令和6年度第9回男女共同参画推進委員会

日時 令和6年12月19日（木） 午後7時から午後9時
場所 碧南市役所 談話室3
参加者 長谷川、小澤、清水、鈴木、須田、石川、斉藤
事務局 水村、角谷

1 小学校での出張啓発について

- (1) 対象学年・時期
6年生（2クラス）
- (2) 候補日
 - ・2月12日（水）5・6時間目（13：50～15：30）
 - ・2月14日（金）5・6時間目（13：50～15：30）
 - ・2月17日（月）3・4時間目（10：45～12：25）→会議欠席者の都合も踏まえ、決定する。
- (3) 授業テーマ
固定的な性別役割分担意識（アンコンシャス・バイアス）
- (4) 授業目的
自分の中に無意識の思い込みがあることに気づき、性別にとらわれず自由に選択することや、相手の気持ちが大切であることを理解できるようにする。
- (5) 授業内容、流れ
別紙案の通り
 - ・事前アンケート等、児童への宿題は無くしたい
 - ・スライドをカラーコピーし、教材として渡しては。
 - ・クイズ形式も面白い。
 - ・スライドの中に、女性の閣僚の割合が高いスウェーデンの閣僚の写真および日本の閣僚の写真をどちらも提示し、この人たちの職業は何でしょう？というクイズを出してはどうか。
 - ・合わせて、碧南市は女性の市長になったことも伝える
 - ・グループワークを基本としたい→話し合ったことを発表→資料のスライドをベースに、先生と協議して決める。

2 フォーラム・講演会について

- (1) 開催日：令和7年2月2日（日）13時半～15時半
- (2) 会場：碧南市役所 会議室4・5
- (3) 司会：小高 直子さん
- (4) 講師：伊藤翼さん ご夫婦
- (5) タイトル：元イタメンのしくじり先生から学ぶ！夫婦で取り組む育休・育児のリア

ル体験談

(6) 流れ

○プレゼンテーション（20分）

どうパパが変わっていったか？

妻からどういう働きかけがあったか？

夫婦でどんな工夫をしたか、しているか？ 等

○対談（1時間15分程）

○質疑応答

(7) 質問案

別紙のとおり

・どんな育児支援があると良かったか（公的・私的どちらも）

・夫婦での分担が上手くいくようになったのはどのタイミングか？

（最初のお子さんが生まれたときか、それとも2人目のお子さんが生まれたときか？）

(8) 募集方法

窓口、電話、メール、あいち電子申請システム

(9) 周知方法

広報1月号、チラシ、LINE

・チラシはご夫妻の肩書きも掲載すべき。

・全角、半角が混在している箇所がある。統一しては。

・開催場所の住所は、愛知県を消去しても良いのでは。

→修正し、印刷する。保健センターや市内幼稚園・保育園にも配布する。

3 11/23「男の料理教室 おにぎりとお汁を極める！」について

(1) アンケートの共有

別紙のとおり

(2) 参加メンバーからの感想

・いろいろな方が来てくれた。実施してよかった。

・参加者同士のコミュニケーションの場にもなっていて、良い取り組みだったと思う。

・1テーブル3人だったが、包丁が各2本しかなかった。待つ人が出てしまったので、次回開催する際は人数分の包丁を用意しておくべき。

4 その他

今後の会議日程について

・12月19日（木）19時から 談話室3 推進委員会

・1月16日（木）19時から 談話室3 推進委員会

・2月2日（日）13時30分から 会議室4・5 フォーラム

- ・ 2月20日（木） 19時から 談話室3 推進委員会
- ・ 3月13日（木） 19時から 談話室3 推進委員会